



湧学館12月の行事予定



日	月	火	水	木	金	土
11/26	11/27	11/28 [☆]	11/29	11/30	① [☆]	2
3	4	5 [☆]	6	7	⑧ [☆]	9
10	11	12 [☆]	13	14	⑮ [☆]	16
17	18	19 [☆]	20	21	⑳ [☆]	23
24	25	26 [☆]	27	28	29	30
31	1/1	1/2	1/3	1/4	1/5	1/6

休館日 夜間開館日 (午後8時まで) 行事など

※ 休館中の本の返却には、正面玄関右側の「返却ポスト」をご利用ください。(夜間や早朝にも返却できます)

12/10(金),15(金) 平家物語 読書会 (文化教室)

午後7時～午後8時まで

12/8(金) 後志の文学講座②(文化教室)

「小林多喜二」

午後6時30分～午後7時30分まで

12/22(金) 後志の文学講座③(文化教室)

「伊藤整」

午後6時30分～午後7時30分まで

12/31(日)～1/5(金)まで休館します
2018年もたくさんのご利用お待ちしております

冬休み！本を読もう

12/24(日)～1/16(火)は、
大人も子どもも図書を
10冊まで貸出します。



12月の展示



きせつの
えほん



～耳で楽しむ読書～ 『録音図書』が増えました！

「録音図書」とは

プロの朗読が録音されたCDで、本の貸出と同じくご自宅で2週間利用できます。「本を読むと目が疲れる…」という方のほか、何かの作業中に聞き流すのもおすすめです。

- ・「まぶた/飛行機で眠るのは難しい」(小川洋子)
透明感と落ち着きのある声で親しまれる女性朗読家による短編2編(約2時間)
- ・「鉄道員(ぼっぼや)」(浅田次郎)
直木賞受賞、映画も大ヒット。涙を誘いがちな胸にせまる小説を流く読み上げます。(約75分)
- ・「放浪記」(林芙美子)
『私は宿命的に放浪者である』で印象的な著者の自伝的代表作から「第一部」を抜粋。(2枚組約149分)
- ・「さらばモスクワ愚連隊」(五木寛之)
青春の輝きと挫折を鮮烈に描く60年代の傑作を朗読化。(2枚組約149分)

- ・「食味風々録」(阿川弘之)
読売文学賞受賞の食にまつわる名エッセイから4編を長女・阿川佐和子が美味しそうに朗読。(約76分)
- ・「お腹召しませ」(浅田次郎)
明治維新からすっかり荒れ果てた江戸の町。英雄的ではない、胸が震える生き様6編。(全6枚約369分)
- ・「花あらし」(阿刀田高)
一周忌、墓参りに訪れた妻が、夫のふるさとの山で目にしたのは…夫婦の深い絆を読み上げます。(約39分)
- ・「宮部みゆき傑作選 第1集」(宮部みゆき)
「ばんば憑き」「器量のぞみ/神無月」「お文の影」江戸情緒あふれる物語をお届けします。(全6枚約320分)



スマホでかんたん★



どこでも湧学館！

今借りている本の確認や期間延長、新着本のチェックや読んだ本を記録する本棚機能など、便利につかえます！

◆マイページの利用に必要なパスワードの発行は図書カウンター◆

京極町生涯学習センター湧学館<図書館>

開館時間 10時～18時 ※夜間開館日は20時まで [TEL]0136-42-2700(教育委員会)

<http://lib-kyogoku.jp> 『京極町 湧学館』で検索